車だけじゃない 日本の消防署

海を守る!! 消防艇 新聞

海も守る消防艇 大阪市消防局・水上消防署に潜入!!

宝塚小学校
5年4組
川端泰寛

海のある都道府県には消防車だけではなく、消防艇という船が配備されている消防署があります。今回、大阪市港区にある水上消防署へ行ってきました。

水上消防署には2隻の消防艇があります。"堅船"、大型船舶火災や水難救助に対応した消防艇「まいしま」と河川での水難事故や火災活動にも対応できる「ゆうなぎ」です。

今回、見学できたのは「ゆうなぎ」です。河川の多い大阪市にはたくさんの橋がありますが、「まいしま」では通れない橋の下では「ゆうなぎ」が活躍します。河川での水難事故や消火活動にも対応できる消防艇です。

①

〈まいしま〉
・総トン数 158トン
・放水量 毎分5万リットル

〈ゆうなぎ〉
・総トン数 10トン
・放水量 毎分1万5千リットル

「ゆうなぎ」のボート

「ゆうなぎ」にはボートがあります。消防艇が近づき難い場所や、水深が浅くて入れない場所で活動します。

「ゆうなぎ」

「ゆうなぎ」の乗り組員は5人で、その一人は船長です。水の中での活動はとても危険なので一人で行動することはなく、必ず二人以上で行動します

潜水士の資格

消防艇の隊員はみんな潜水士の資格を持っています。潜水士の資格は公費という大阪市の費用がら出してもらいます。ほとんどの消防士は水上消防署に配属されてから潜水士の資格を取っています。潜水士の試験は年に6回あります。

陸上の仕事も

消防艇の乗り組員の消防士は消防艇の活動だけではありません。消防車に乗って、陸上の活動も行っています。出動要請があれば他の隊員たちと一緒に救助活動に出ます。

また数年に一回はある転勤も潜水士の資格を持っていない隊員と同じようにあります。

③

④

過去の事故と日々の訓練

船舶火災はめったにありませんが、起こると大きな火災になります。近年では平成8年に大阪港内でコンテナ船火災が起こり、消防艇「たかつき」が消火活動を行いました。

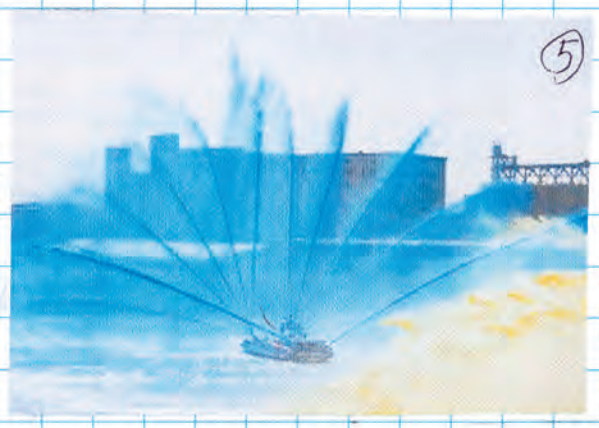
②

いつ起こるかわからない災害や事故に備えて、消防士は訓練をしています。消防艇のある水上消防署では潜水士の資格をもった水難救助隊が水難事故を想定した訓練を行います。時には水没車両の引き上げのような大きな訓練をして、「水都大阪」の安全を守っています。

※写真提供：大阪市消防局 ①～⑥

出初式 消防艇 大活躍

海のパレード　カラー放水


⑤

消防艇にはみんなを楽しませる仕事があります。それは出初式や記念式典などで色水を放水するカラー放水です。"カラー放水"というのはクジャクが羽を広げたようなクジャク放水を実施します。"カラー放水"はとてもキレイで人気があり始まると歓声があがります。

⑥

カラー放水の水は海に流れます。魚や貝などの生き物に害があってはいけません。カラー放水の水は食用色素を使って色をつけています。食用色素は食べ物や飲み物に色をつけるのに使う粉です。体に無害で環境にも影響ありません。赤、黄、緑、青など色々な色を楽しめます。実はかき氷のシロップも食用色素が使われています。

他にもある!! 海を守る舟

海上保安庁・巡視船と警察艇

海を守っている船は消防艇だけではありません。海上保安庁の巡視船や警察艇も海を守っています。それぞれ役割がありますが、水難救助など海の事故は協力し合って活動します。その出初式は毎年初めに行い大阪市の消防車・消防艇・ヘリコプターが集まり大規模な訓練を行います。市民と一緒に防火、防災の意識を高めるため定期的に合同訓練をしています。海を守るためにそれぞれの隊員が協力し合い、助け合っているのです。

巡視船「おおだ」

巡視船「こまかぜ」

色々教えていただきありがとうございました 消防士からのメッセージ!!

隊員の矢野さんと

ぼくは水泳で選手コースに通っています。水上消防署には、選手だった人がたくさんいます。がんばってと言ってくれました。

編集後記

ぼくは消防士になりたい!!

今回、消防艇の事を調べるために、初めて大阪市の水上消防署に行きました。隊員からお話を聞いて消防の仕事は海での仕事があることも知りました。がんばって立派な消防士になりたい!!です

答え

カラー放水の水は海に流れます。魚や貝などの生き物に害はありません。カラー放水の水は食用色素を使って色をつけています。

クイズ!!

Q カラー放水の水は何で色を付けているでしょう?

① 食用色素（色紅）
② 絵の具
③ ペンキ

ヒント 食べても大丈夫!!

関西の消防艇

関西には大阪市以外にも消防艇を持っている市があります。

・堺市
・神戸市
・姫路市
・大津市
・など

大津市は湖を守っている

神戸市消防局「たかとり」